

特殊カチオン性ポリマーセメント

ニポモル

亜硝酸塩系鉄筋防錆剤

P B - C K

2材型カチオン性ポリマーセメント系下地調整材(1mm~2mm用)

①

特長

1. 混和液とパウダーを1:1で混練りするだけで品質管理に優れています
2. 亜硝酸塩系防錆剤が配合されていますので、鉄筋の防錆効果に優れています
3. 強力な接着力・長期耐久性・圧縮強度に優れています
4. 現場ニーズに応える製品で作業性に優れ、施工効率が向上します

②

用途

1. 防水・内外壁・床改修工事などの仲介接着、下地調整材として
2. 欠損部・鉄筋爆裂部補修後の面合わせの薄塗り材として
3. 特に海の近くのコンクリート構造物の塩害抑制・防錆を兼ねた下地調整材として

③

標準仕様

混和液(kg)	パウダー(kg)	清 水(kg)	1セット当り施工面積(m ²)
4	25	3~5	16.1m ² /1mm

④

物性

比 重	圧縮強度(N/mm ²)	曲げ強度(N/mm ²)	接着強度(N/mm ²)
1.8	26.0	8.0	2.2

⑤

荷姿

混和液 4kg/袋 ・ パウダー 25kg/袋

※工事現場の状況に合わせて『混和液12kg/缶』のご用意もございます。

西日本ポリマー産業株式会社

福岡市南区玉川町6番1号清ビル2F
TEL(092)562-4121
FAX(092)562-4811
E-mail : nps@wind.ocn.ne.jp

⑥

使用工具

刷毛、スプレーガン、ローラー、左官ゴテ、ゴムゴテ など

⑦

注意事項

1. 下地処理は入念に行ってください
2. 夜露・霜の恐れがある場合は施工を早めに切り上げて下さい
3. 降雨・降雪の恐れがある場合や気温が5℃以下は施工を中止して下さい
4. 下地が乾燥している場合は特にモルタルの変状やピンホールが発生します
冬季でも必ず水養生をして施工して下さい
5. 施工中に攪拌したモルタルが固くなります、これは疑凝結で再度攪拌
すると安定した粘度を保ちます(再攪拌後5～15分で疑凝結が始まります)

⑧

保管方法

1. 混和液は冬季の零度以下になる場所を避けて下さい
2. パウダーは雨・雪があたらない、乾燥した倉庫等に保管して下さい

⑨

安全対策

1. 『皮膚に付着した場合』は、石鹼等によく洗い流して下さい
2. 『かぶれが出た場合』は、医師の診断を受けて下さい
3. 『飲み込んだ場合』は、直ちに多量の水を飲んで吐いて下さい
その後、速やかに医師の診断を受けて下さい
4. 『目に入った場合』は、直ちに流水で15分以上洗浄し、眼科医の
診断を受けてください

※本製品の安全取扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、製品安全データシート(MSDS)をご請求ください。

代理店